

平成28年度森林づくり活動報告会（H29.1.19）
福島県全国植樹祭推進室

第69回全国植樹祭の開催について

全国植樹祭とは

- 全国植樹祭は、森林や緑に対する理解を深める、国土緑化運動の中心的行事です。
- 昭和25年以来、毎年春に国土緑化推進機構と開催地都道府県との共催により開催されています。
- 天皇・皇后両陛下をお迎えし、県内外から多くの参加者にお集まりいただき、式典行事や記念植樹が行われます。

全国植樹祭の様子（平成27年5月17日：石川県）

式典会場

お手植え

本県での開催状況

- 本県では、昭和45年（1970年）5月19日、耶麻郡猪苗代町天鏡台において、「後継者の森」をテーマに、第21回大会を開催しました。
- 大会では、昭和天皇・香淳皇后から津島マツのお手植えを賜るとともに、県内外からの2万2千人の参加者が20ヘクタールの広大な原野に約5万本のアカマツを植栽しました。
- その後、天鏡台の会場は、昭和天皇御即位50周年を記念して「福島県昭和の森」として整備され、昭和56年のオープン以来、緑に囲まれた憩いの場として広く県民に親しまれています。

昭和天皇・香淳皇后

昭和天皇によるお手植え

現在の「昭和の森」の様子

東日本大震災による海岸防災林の被害状況

◆ 津波の高さ

- 新地海岸：8.7m
- 相馬海岸：14.5m
- 津波被害
- 広野海岸：8.9m
- 久之浜海岸：7.9m
- 白倉海岸：7.6m
- 平海岸：9.2m
- 勿来海岸：7.7m

● 福島県の海岸線延長 163km
● 海岸林の浸水面積 295ha
● 海岸保安林面積（民有林） 県全体で261ha
⇒うち流失面積 155ha（60%）

海岸防災林の6割が流出

南相馬市鹿島区南港老地内

相馬市磯部字大瀬地内

土木学会調査データより

福島県における全国植樹祭の開催理念

- 県民参加の森林づくり活動を推進します。
- 海岸防災林の復旧・再生や放射性物質の影響を受けた森林の再生を目指します。
- 大会開催を契機とし、本県の復興・発展を加速する原動力とします。
- 県内外の多くの方が参加できるようにします。
- 国内外からの支援に対する感謝と復興に向かって強く歩み続ける福島姿を広く発信します。

開催地

- PR会場 福島市
- PR会場 会津若松市
- PR会場 郡山市
- PR会場 白河市
- 式典会場 南相馬市原町区 雫（しどけ）地内（海岸防災林造成地）
- 全国林業後継者大会 いわき市
- サテライト会場 ふくしま県民の森
- ふくしま県民の森

開催地

第69回全国植樹祭 会場周辺写真（南相馬市原町区等）

＊

式典会場 植樹会場

防風柵

静砂垣

海岸防災林の復旧状況（鹿島地区）
海岸防災林の林帯幅 平均200m

静砂垣 防風柵

式典行事

式典進行プログラム

プロローグ

- 開会のことば
- 三旗掲揚・国歌斉唱
- 黙祷
- 主催者挨拶
- 表彰

記念式典

- 苗木の贈呈
- 天皇皇后両陛下のお手植え・お手播き
- 代表者記念植樹
- メインアトラクション
- 大会宣言
- リレーセレモニー
- 閉会のことば

エピローグ

お手植え
お手播き
アトラクション

(平成27年石川県)

会場整備計画

式典会場
植樹会場
海岸防災林

おもてなし会場
入場チェックエリア
式典エリア
お野立て所

おもてなし広場 (H27石川県大会)
お野立て所と式典エリア (H27石川県大会)

木製品

お手播き箱やベンチ、プランターカバー等の木製品には、県産材を使用します。

お手播き箱
第67回全国植樹祭（長野県）

ベンチ
第66回全国植樹祭（石川県）

プランターカバー
第67回全国植樹祭（長野県）

植樹行事

お手植え

天皇陛下	クロマツ 海岸防災林の基本樹種	ケヤキ 福島県と大会開催地南相馬市の「木」	スダジイ 浜通り地方の常緑広葉樹を代表する樹種
皇后陛下	アカマツ 県民に広く親しまれている樹種	ヤマザクラ 県民に広く親しまれている樹種	ヤブツバキ 浜通り地方沿岸部にみられる常緑広葉樹の代表的な樹種

植樹行事

お手播き

天皇陛下	津島マツ 第21回大会のお手植え、お手播き樹種	飯豊スギ 第21回大会のお手播き樹種
皇后陛下	ベニシダレ 県民に広く親しまれている樹種	マルバシャリンバイ 東日本大震災被災地の復興のシンボル

記念事業

苗木のスクールのステイ

- 時期
平成27年～30年
- 内容
県内の小学校に、全国植樹祭等で使用する苗木を育ててもらいます。
○参加校:131校
○本数:5,200本



苗木のホームステイ


- 時期
平成28年～30年
- 内容
県内の企業等・一般家庭に大会の記念植樹等で使用する苗木を育ててもらいます。
○参加者:家庭 73戸
企業等90団体
○本数:11,800本



記念事業


森林とのきずなづくり植樹リレー

- 時期
平成28年～30年
- 場所
県内各地域
- 内容
大会開催までに県内各地域で開催される植樹活動（地方植樹祭、企業の森、学校行事等）をリレーでつなぎます。全国植樹祭の大会会場をゴールとします。



森林づくり交流会

- 時期
平成27～28年
- 場所
福島県民の森（大玉村）他
- 内容
自然の中での様々な学習を通じ、子どもたちが森林の大切さを体験する機会を提供します。



広報宣伝

■ 広報誌



第69回全国植樹祭だより
キビタンの森林
(創刊号 H28.10)

■ PR活動



第11回食育推進全国大会
(H28. 6. 11-12)



林業祭
(H28. 10. 22-23)



南相馬市鎮魂復興
市民植樹祭 (H28. 10. 23)



大交流フェア
(H28. 12. 23)

今後の予定

H28年度	H29年度	H30年度
基本計画の決定	実施計画の決定	
▶ 広報誌発行		
▶ 県民参加の森林づくり活動の推進 ◆ 苗木のスクールのステイ ◆ 苗木のホームステイ ◆ 森林とのきずなづくり植樹リレー		
記念イベント 大会1年前	イベント イ200日前	イベント イ100日前
▶ 第69回全国植樹祭		
▶ 豊かな森林を次世代へ継承		